

2026 年度 朝日大学入学者選抜試験

【出題の意図】

試験日	2026 年 2 月 4 日
入試区分	一般選抜 一般入試 I 期 A 日程
科目	世界史

I 古代史からは古代ギリシアとヘレニズム世界を出題した。ポリスの構造やアテネの民主政の特色を理解できているかどうかを見る問題、アテネの指導者とその業績を整理できているかどうかを見る問題がその中心である。その際、歴史史料の読解を一部取り入れた。また手薄になりがちな古代ギリシアやヘレニズム期の文化についても視覚資料を活用しながら出題した。

II 中国史では宋から清までの政治史を中心に、各時代に登場した皇帝とその業績を整理できているかどうかを見る問題が多数である。その中には地図や歴史史料を読み取ることができるかどうかを見る問題や各時代の周辺諸民族、朝鮮、東南アジアとの関係を理解できているかどうかを見る問題もある。政治史以外では、手薄になりがちな社会経済史や文化史などの分野からも出題した。

III 中世から近代までのイギリスの歴史で、一国の歴史を時系列に把握できているかどうかを見る問題である。その中には、諸民族の移動や建国の動きや中世ヨーロッパの特色を理解できているかどうかを見る問題や絶対王政から市民革命までの政治史を順序立てて整理できているかどうかを見る問題もある。またイギリス史に関連して、アメリカ独立革命を年代順に整理できているかどうかを見る問題やヨーロッパ諸国のアジア地域への進出について国ごとに区別して理解できているかどうかを見る問題もある。

IV 近現代の問題として、二つの世界大戦とその戦間期について出題した。特に戦間期においてはアメリカとソ連の動向に重点を置きながら、世界を横断的に見る問題を多数出題した。また、歴史史料を読み取る力を見る問題や第二次世界大戦の経過を把握できているかどうかを見る問題もある。